

電気料金大手各社、5月に値上げ

発行 2020年4月1日
職場討議資料

ことし5月の電気料金は、再生可能エネルギーで発電された電気を電力会社が買い取る制度で電気料金に上乗せされる負担金が上昇することを受けて、大手電力会社10社すべてが値上げすることになりました。
2020年3月27日 NHKニュース より

毎度ご利用いただきありがとうございます

電気使用量のお知らせ

ご使用場所 横浜市

27年 5月分	ご使用期間 4月20日～5月19日 検針月日 5月20日 (30日間)	ご契約種別 従量電灯B
ご使用量	317kWh	ご契約 30A
請求予定金額	9,379円	当月指示数 3892
(うち消費税等相当額)	694円	前月指示数 3575
基本料金	842円40銭	差 317
電力1段階料金	2,331円60銭	計器乗率(倍)
電力2段階料金	4,663円80銭	取替前計量値
電力3段階料金	508円81銭	計器番号(下3桁)
燃料費調整	586円45銭	134
再エネ発電賦課金	500円	
口座振替割引	-54円00銭	

昨年5月分は33日間 301kWhです。今月分は1日あたり15%増加しています。

燃料費調整のお知らせ (1%増あたり)

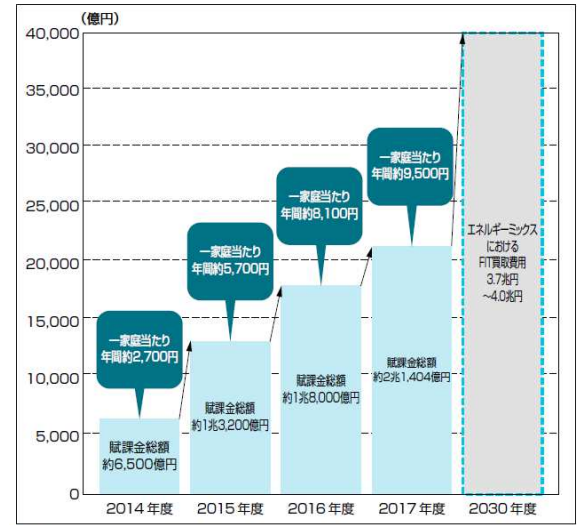
5月(当月)分 +1円85銭
6月(翌月)分 +0円89銭
翌月分は当月分に比べ -0円96銭

今月分 振替予定日 5月29日
次回検針予定日 6月18日

お問い合わせ先/カスタマーセンター
お申し込み・ご契約の変更
0120-99-5771
その他の電気に関するお問い合わせ
0120-99-5772

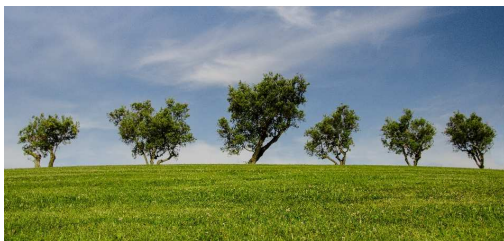
東京電力株式会社
見沼支社(事業所コート112)

検針員



再生可能エネルギー自体が推進されることも重要ですが、経済効率や安定性なども、真剣に考えていかないと、負担が増える一方です。
まずは、ご自身のご家庭の「再エネ発電賦課金」をチェックしてみましょう！

日本の温暖化対策って、どうなってるの？



少し前の話になりますが・・・

温暖化対策をめぐる、小泉環境大臣が「セクシーでなければならない」などと発言したことへの野党議員(立憲民主党 熊谷裕人)の質問主意書に対し、政府は、関係省庁で調査した直近5年間で閣僚が「セクシー」という単語で政策を形容した例はないとする答弁書を閣議決定しました。

2019年10月15日 NHKニュース より

「なぜ、こんな事まで閣議で確認される必要があるの？」と疑問に思う人も少なくないと思います。 実は・・・

質問主意書とは、国会法第74条の規定に基づき、国会議員が内閣に対し質問する際の文書である。内閣は回答義務と答弁に対して閣議決定する義務を負わされる。

…ということで、閣議決定することは法律で決められているんです。それも7日間以内に！

日本の産業は、石炭利用や石炭火力発電は必要不可欠である一方で、環境の観点で、世界からの注目を集めています。しかしながら日本の産業界は独自に、発電効率向上やガス複合発電、CO2回収・貯留などの新技術による対策を進め、地道な努力で温暖化防止に貢献しています。「環境大臣がなぜその事実を世界にアピールできなかったのか？」ということは、国益に関わる大問題です。

国会の各種委員会には、もっと意義のある質疑を期待したいですね。

【環境対策技術例】

- ・ コークス乾式消火設備 (CDQ)
- ・ ガスタービンコンバインドサイクル発電 (GTCC)
- ・ 石炭ガス化複合発電 (IGCC)
- ・ 二酸化炭素回収・貯留 (CCS)
- ・ 革新的製鉄プロセス技術開発 (COURSE50)
- ・ 自動車用高張力鋼板等の高機能鋼材の開発技術
- ・ 地中熱活用技術 (ヒートポンプシステム、空気・水循環システム等) など